

## 「新アミノ酸分析研究会」第5回学術講演会プログラム

講演時間： 依頼講演 45分（講演 40分＋討論 5分）  
一般講演 15分（講演 12分＋討論 3分）  
ポスター発表 90分（コアタイム 45分）

会場：東京大学武田先端知ビル（東京都文京区本郷 7-3-1, TEL：03-3812-2111（代表））  
[http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01\\_04\\_16\\_j.html](http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_04_16_j.html)

9:40 開会挨拶

**一般講演 I** 9:45～10:30（座長：加藤 大）

- O-01 分子の固定化や化学修飾が不要な分子間相互作用の速度解析法の開発  
○宮部寛志，島崎裕紀（立教大学理学部化学科）
- O-02 次世代型アミノ酸分析計用低交換容量多官能基陽イオン交換樹脂の開発  
○喜々津千春<sup>1</sup>，志村明弘<sup>2</sup>，杉本隆一<sup>2</sup>，横山幸男<sup>1</sup>（<sup>1</sup>横浜国立大学，<sup>2</sup>三菱化学）
- O-03 低密度 ODS 修飾モノリスシリカキャピラリーカラムを用いたペプチド分離で得られるピークキャパシティに対する酸性添加剤の影響  
○小林宏資，助川麻友，和田啓男（信和化工株式会社）

（休憩10:30～10:45）

**一般講演 II** 10:45～11:15（座長：角田 誠）

- O-04 誘導体化法を用いたキラルプロテオミクスの開発  
○宮崎康人，水野 初，関 俊哲，轟木堅一郎，豊岡利正（静岡県立大学薬学部）
- O-05 <sup>15</sup>N 標識化クロレラを用いた多成分高精度分析法の開発  
○小林勇太<sup>1</sup>，上田一樹<sup>1</sup>，水野 初<sup>1</sup>，轟木堅一郎<sup>1</sup>，関 俊哲<sup>1</sup>，津山尚宏<sup>2</sup>，豊岡利正<sup>1</sup>（<sup>1</sup>静岡県立大学薬学部，<sup>2</sup>福島県立医科大学医学部）

**依頼講演 I** 11:15～12:00（座長：轟木堅一郎）

- L-01 1分子ペプチドシーケンサー  
谷口正輝（大阪大学産業科学研究所）

**昼食休憩・幹事会** 12:00～13:15

一般講演Ⅲ 13:15～13:45 (座長：水越利巳)

O-06 低分子ペプチドホルモンの高感度 EIA の開発  
○荒川秀俊, 唐沢浩二, 佐野佳弘 (昭和大学薬学部)

O-07 Novel oxidative N-terminal modifications to bioactive peptides  
○Seon Hwa LEE and Tomoyuki OE (Graduate School of Pharmaceutical Sciences, Tohoku University)

依頼講演Ⅱ 13:45～14:30 (座長：堂前 直)

L-02 初期地球のダイナミクスが作ったアミノ酸, 核酸塩基, そして生命  
掛川 武 (東北大学大学院理学研究科)

(休憩14:30～14:45)

一般講演Ⅳ 14:45～15:15 (座長：川原正博)

O-08 造血器腫瘍細胞における Gln の関与  
○藤村 務<sup>1</sup>, 杉本耕一<sup>2</sup>, 加賀直子<sup>2</sup>, 高 ひかり<sup>2</sup> (1東北薬科大学, 2順天堂大学)

O-09 人血漿中アミノ酸濃度の基準範囲  
○水越利巳, 吉田寛郎, 近藤和宏, 山本博之, 中村英寛, 陰山直子, 小澤真一, 新保和高, 田中孝幸, 村松孝彦, 今泉 明, 西方菜摘, 河合信宏, 森 妹子, 野口泰志, 宮野 博 (味の素株式会社)

一般ポスター発表 15:15～16:45

P-01～P18 (次ページ記載)  
(コアタイム：奇数番号 15:15～16:00, 偶数番号 16:00～16:45)

依頼講演Ⅲ 16:45～17:30 (座長：豊岡利正)

L-03 アルギニン溶液のバイオテクノロジー  
白木賢太郎 (筑波大学・数理物質系)

総会 17:30～17:40

懇親会 17:45～19:30 (東京大学武田先端知ビル)

## ポスター発表

奇数番号 15:15～16:00

偶数番号 16:00～16:45

- P-01** 抗体医薬のイムノアフィニティー精製-高温逆相 LC 分析の高感度化を実現する各種蛍光標識法の検討  
○中野達基, 江田康拓, 轟木堅一郎, 水野 初, 関 俊哲, 豊岡利正 (静岡県立大学薬学部)
- P-02** オボムコイドカラムを用いるアミノ酸誘導体の LC-MS/MS 分析  
○中村美鈴<sup>1</sup>, 轟木堅一郎<sup>1</sup>, 福澤興祐<sup>2</sup>, 水野 初<sup>1</sup>, 関 俊哲<sup>1</sup>, 豊岡利正<sup>1</sup> (<sup>1</sup>静岡県立大学薬学部, <sup>2</sup>信和化工株式会社)
- P-03** カラムスイッチングHPLCによるマウス尿中カテコールアミン類分析法の開発  
○金森貴宏, 船津高志, 角田 誠 (東京大学大学院薬学系研究科)
- P-04** 液体クロマトグラフィー質量分析を用いたヒト血漿中アミノ酸濃度測定における分析法バリデーション  
○吉田寛郎<sup>1</sup>, 近藤和宏<sup>1</sup>, 陰山直子<sup>1</sup>, 小澤真一<sup>1</sup>, 新保和高<sup>1</sup>, 村松孝彦<sup>1</sup>, 今泉明<sup>1</sup>, 水越利巳<sup>1</sup>, 宮野 博<sup>1</sup>, 中山大介<sup>2</sup>, 早川禎宏<sup>2</sup>, 渡邊京子<sup>2</sup>, 向畑和男<sup>2</sup> (<sup>1</sup>味の素株式会社, <sup>2</sup>株式会社島津製作所)
- P-05** カルボン酸分析用の安定同位体含有光学活性誘導体化試薬のアミノ酸を用いた評価  
○宇野 馨, 高山卓大, 轟木堅一郎, 水野 初, 関 俊哲, 豊岡利正 (静岡県立大学薬学部)
- P-06** アミノ基を標的とする光学活性誘導体化LC-MS/MS法に基づくキラルメタボロミクスの開発と応用  
○高山卓大<sup>1</sup>, 望月俊樹<sup>1</sup>, 井之上浩一<sup>2</sup>, 水野 初<sup>1</sup>, 轟木堅一郎<sup>1</sup>, 関 俊哲<sup>1</sup>, 豊岡利正<sup>1</sup> (<sup>1</sup>静岡県立大学薬学部, <sup>2</sup>立命館大学薬学部)
- P-07** 隠れ糖尿病リスク者指爪中アミノ酸光学異性体の分析  
○関 俊哲<sup>1</sup>, 久田貴義<sup>2</sup>, 佐橋 徹<sup>3</sup>, 遅野井健<sup>4</sup>, 轟木堅一郎<sup>1</sup>, 水野 初<sup>1</sup>, 豊岡利正<sup>1</sup> (<sup>1</sup>静岡県立大学薬学部, <sup>2</sup>(株)テクノスルガ・ラボ, <sup>3</sup>公益財団法人 SBS 静岡健康増進センター, <sup>4</sup>那珂記念クリニック)
- P-08** 筋肉中カルノシンおよびアンセリンの順相HPLCによる定量分析  
森 美和子<sup>1,2</sup>, 水野 大<sup>3</sup>, 水野一木葉敬子<sup>1</sup>, 定金 豊<sup>4</sup>, 〇川原正博<sup>1</sup> (<sup>1</sup>武蔵野大学薬学部, <sup>2</sup>競走馬理化学研究所, <sup>3</sup>山形大学医学部, <sup>4</sup>鈴鹿医療科学大学薬学部)

- P-09 血清アルブミン上の網羅的化学修飾解析を目的とした LC/MS/MS 手法の開発  
○工藤裕太<sup>1</sup>, 後藤貴章<sup>1,2</sup>, 李 宣和<sup>1</sup>, 大江知行<sup>1</sup> (<sup>1</sup>東北大学大学院薬学研究科, <sup>2</sup>日本医療研究開発機構)
- P-10 アミノ酸モチーフカクテルと mass tags triggered data dependent scan の組合せによる反応性代謝物探索法  
○保坂周斗, 本多拓人, 李 宣和, 大江知行 (東北大学大学院薬学研究科)
- P-11 経皮投与用 DDS を目指した可視光応答性ナノ粒子の開発  
○天本宇紀, 三田智文, 船津高志, 加藤 大 (東京大学大学院薬学系研究科)
- P-12 アミノ酸分析計を用いた標準試料の安定性検証  
○鈴木裕志, 伊藤正人 (株式会社日立ハイテクサイエンス)
- P-13 亜鉛ヒスチジン複合体を用いた電子移動解離質量分析法の本質解明に向けたアプローチ  
○浅川大樹<sup>1</sup>, 山下明日香<sup>2</sup>, 河合志希保<sup>2</sup>, 竹内孝江<sup>2</sup>, 和田芳直<sup>3</sup> (<sup>1</sup>産業技術総合研究所, <sup>2</sup>奈良女子大学, <sup>3</sup>大阪府立母子保健総合医療センター研究所)
- P-14 統合失調症患者血漿におけるアミノ酸濃度の解析  
○関根正恵<sup>1</sup>, 石黒瑞生<sup>1</sup>, 川上 愛<sup>1</sup>, 尾関祐二<sup>2</sup>, 藤井久彌子<sup>2</sup>, 片根真澄<sup>1</sup>, 齋藤康昭<sup>1</sup>, 宮本哲也<sup>1</sup>, 秋山一文<sup>2</sup>, 下田和孝<sup>2</sup>, 本間 浩<sup>1</sup> (<sup>1</sup>北里大学薬学部, <sup>2</sup>獨協医科大学)
- P-15 質量分析法を用いたプロテオームの基質特異性決定法  
○山本博之, 齋藤晶太, 木村道夫 (日本薬科大学薬学部)
- P-16 LC-MS/MS による日本酒の品評方法の検討  
行平大地<sup>1</sup>, 金澤光洋<sup>1</sup>, 渡辺 淳<sup>2</sup>, 松本恵子<sup>2</sup>, ○山田真希<sup>2</sup>, 津川裕司<sup>3</sup> (<sup>1</sup>ライフフィクス株式会社, <sup>2</sup>(株)島津製作所, <sup>3</sup>理化学研究所)
- P-17 向流クロマトグラフィーによるカタラーゼ精製の基礎検討  
○四宮一総<sup>1</sup>, 齋藤海如<sup>1</sup>, 関真菜美<sup>1</sup>, 在間一将<sup>1</sup>, 張替直輝<sup>1</sup>, 伊東洋一郎<sup>2</sup> (<sup>1</sup>日本大学薬学部, <sup>2</sup>米国 NIH)
- P-18 ペプチドの新規蛍光検出反応および HPLC によるヒストン修飾部位の解析  
○柴田孝之, 田上奈緒美, 椛島 力, 甲斐雅亮 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科)